

(仮称) 守山新事業所拠点整備事業に係る計画段階環境配慮書 滋賀県審査会2022.04.25 意見と回答

No	環境要素等	質疑等の内容	事業者の回答
1	景観	えんまどう公園の眺望景観で計画建築物が三上山のスカイラインを切るが、本眺望点は守山市景観計画で眺望景観の確保が求められていない市街地ゾーンであるため、景観計画に抵触しないという予測評価について、三上山は周囲から眺められるシンボリックな山であり、守山市景観計画の基本理念に「三上山の眺望を確保しつつ」とある。本眺望点の眺望景観については棄損するという予測評価とすべきではないか。シンボリックな対象はその形が重視され、一部が隠れるだけで問題がないというものではない。三上山の眺望景観の影響については、スカイラインの棄損の有無だけでなく、計画建築物の影響するエリアの把握など詳細に予測評価を行った方がよい。景観は科学的な予測評価だけではなく印象の観点もあるので、地域の方を考慮した相応しい評価を実施してほしい。	えんまどう公園からの景観における三上山の眺望への影響についてはご意見を踏まえ、方法書へ掲載する配慮書の評価箇所に「影響が生じる」という趣旨の記載に修正します。また、三上山と計画建築物との位置関係を踏まえた三上山の眺望への影響範囲等については、別添資料で説明を行います。
2	景観	えんまどう公園の眺望景観についても公園内の他のエリアではどうなるかなども把握し、影響の対象となる領域を把握してはどうか。	
3	景観	三上山と計画建築物の直線上となるエリアや眺望点について、影響範囲の検討してはどうか。	
4	景観	三上山は湖西からみてもシンボリックな山であるので琵琶湖を挟んだ湖西から景観評価も検討してはどうか。	
5	風害	風害については、平均風速の予測は意味がなく、大きな風の際に、特に近くのJRの列車への運行に影響がないか検討すべきである。	方法書以降において、運行管理等に係るJRとの協議やJRの線路への評価地点の設定を検討します。
6	温暖化	温暖化に関して、太陽光発電の面積や緑地の整備面積などは方法書では提示できるのか。	これから設計を行うので方法書までに詳細な内容を決定するのは難しいと思います。方法書では本事業の温暖化対策の方針に基づき、実施する予測評価の方向性を示します。

No	環境要素等	質疑等の内容	事業者の回答
7	温暖化	(上記について) 準備書では決まるのか。	準備書では提示する予定です。
8	反射光	日照に関して、反射光の影響について、どのような調査を計画するのか。	反射光については、周囲に影響が生じないように計画します。反射光への配慮内容については、方法書の事業計画で提示します。
9	風害	風害の予測については、配慮書で使用した本ソフトを準備書でも使用するのか。使用するソフトについては、他事例での実績などその妥当性についても示してほしい。	準備書で使用するソフトはまだ決まっていません。方法書以降において提示します。
10	風害	配慮書p126の計算条件に関して、環境保全措置への反映の検討にも関わるのでメッシュサイズを教えてください。	<p>配慮書で使用したメッシュサイズは下記のとおりです。</p> <p>水平 対象建物近傍：1m 植栽廻り：0.25m</p> <p>鉛直</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地上高さ0m～0.25m 計算格子幅0.0625m</li> <li>・地上高さ0.25m～5m 計算格子幅0.5m</li> <li>・地上高さ5m～32m 計算格子幅1m</li> </ul> <p>樹木については、配置、高さなどを踏まえてモデル化し、設定しました。</p> <p>配慮書では簡易予測であるため、今後、より詳細な設計を踏まえ、方法書以降の手続きでより詳細な予測を行っていきます。</p>
11	風害	配慮書P128にある樹木を表す緑色の箇所は、予測でどのように取り扱ったのか。	
12	風害	p配慮書130の予測結果について、「現状」の右の箇所に瞬間風速が大きな箇所があるが、「予測結果」ではみられなくなっているのはどういうことか。	